確率情報理論第8回

加藤まる

2020/03/08

本日の問題

確率変数 X が指数分布 Ex(1) に従うとき、確率 $P(X \le 2)$ について、真の値とマルコフの不等式による上からの評価値を比較せよ。(値はかなり異なる)

おかわり問題

イェンセンの不等式は大数の弱法則の導出などに用います。

イェンセンの不等式

定理 1 g が 2 回微分可能で下に凸 $(g''(x) \geq 0)$ であるなら、 $g(E[X]) \leq E(g(X))$

 $a_1,a_2,\cdots,a_n\geq 0$ として、イェンセンの不等式を用いて $\frac{a_1+a_2+\cdots+a_n}{n}\geq \sqrt[n]{a_1a_2\cdots a_3}$ を示せ。

解答を加藤まる(まるぼう)に Discord DM に送ると添削します(添削不要の場合 DM は不要)。解答は夜に Discord に貼るので自己採点してみてください。